

蝶ヶ岳への道

吹田 芳山 河本 房江

日程：9月16日(土)～19日(火) 参加者：2名

2年前から計画してきた燕岳～蝶ヶ岳への縦走をやっと決行出来ました。16日、早朝に家を出て新幹線で名古屋へ、そして徳高駅からはタクシーで中房温泉の登山口へ。合戦尾根は急登で、この日は暑くてあっという間に全身汗まみれになります。燕岳へは空身で往復、念願のイルカ岩を見て感激！この日は燕山荘も大賑わいです！

17日、常念小屋を目指して早朝から歩き始めました。大天荘でお弁当をいただき、大天井岳へ、槍ヶ岳が目の前に見えて最高のロケーションです！気分良く先へ進みます。ここから常念小屋までが長かった～！

18日、蝶ヶ岳ヒュッテをキャンセルして徳澤園まで行く事にしたので、4時起きです。常念岳への上りがけっこう応えました。そしてそこからは岩の急な下りです。蝶ヶ岳ヒュッテでお昼をいただく頃に周りはガスって来ました。蝶ヶ岳でサッと記念撮影をして長堀尾根を進みます。途中から雨がポツポツと落ちて来ました。ザックカバーとレインの上だけ着て下りましたが、途中から本降りになりました。石砂利の道で滑ります。

後半は丸太のハンゴも有ってなかなか手強い道で慎重に歩きます。膝が疲れきった頃ようやく徳澤に着きました。徳澤園で入浴、美味しい夕食をいただき9時に就寝しました。19日、朝食をいただき、すっかり元気を取り戻して上高地までゆっくり歩きます。

帰りは上高地からバスのさわやか信州号で大阪へ、4日間お疲れ様でした。

追記、山小屋情報

燕山荘では台湾からのツアー登山の方達が大勢で来られていました。私達は4階の2段式で4名定員の小さな部屋の下段でした。窓にカーテンが無いので着替えに困りました。食事は3回入替制で、ハンバーグと生野菜と筑前煮にお味噌汁にデザートまでありました。オーナーさんが山のスライドを見ながらお話しをしてくださり私達は静かに食べながら聞いていました。ホルンの生演奏もありました。

常念小屋では関西から来られた人達と隣り同士になり会話が弾みました！こちらの夕食は和風ハンバーグで付け合わせにキャベツと筍とかぼちゃの煮物、オクラが有りましたお味噌汁は冷えてました。朝用に焼きおにぎりが売られていたのが良かったです。部屋は8人で布団を敷いたら足の踏み場が無くて、廊下にリュックを出して寝ました。

どちらの山小屋も水は洗面所の水道の水が飲めます。お湯はポットに入れてあるのを無料でいただけます。

徳澤園は山小屋と言うよりホテルの様な感じで大浴場もあって館内は清潔そのものです。夕食はステーキに岩魚をいただきビールで乾杯しました！朝食はオムレツとソーセージ、ひじきと大豆の煮物で、ご飯もお味噌汁も温かくて美味しかったです。